



特定非営利活動法人 J E N (ジェン)

〒986-0826

宮城県石巻市鑄銭場 3-13 SASADEN BILL 201

(電話) 0225-25-5611 (Fax) 0225-25-5612

ボランティアにご参加くださるみなさまへ

東日本大震災について

2011年3月11日14時46分、日本の災害史上初 M9.0 の地震が宮城県東方沖で発生しました。震源地に最も近い宮城県で、最大震度 7、福島県などで 6 強の地震と、10mを超える大津波と火災により、死者・行方不明者が合わせて 2 万人以上に達しました。倒壊家屋数は約 2 万軒、避難者数は 30 万人を超えるなど、人々は厳しい避難生活を余儀なくされました。

JEN の支援について

JEN では、地震発生後の 2 日後に宮城県に第一陣を派遣。仙台市の避難所・介護施設への緊急支援物資（衣料、衛生用品、炊き出し用生鮮食品、燃料など）の配布や避難所での炊き出しを実施しました。その後、より被害が甚大な宮城県石巻市に拠点を移し、避難所に物資配布を実施し、また、被災した自宅 2 階で避難生活をされている方々には、物資配布の他、家屋の泥や瓦礫の除去などを実施し、周辺には、コミュニティ・カフェの設置、心のケアのための短期プロジェクトを実施しました。

JEN では、今後も、被災者の方々が一刻も早く元の生活と未来への希望を取り戻すまでのサポートとして、産業復興や心のケアを含めた長期的な生活自立支援活動を継続して実施する予定です。

については、復興までの長い道のりの各段階を支えてくださるボランティアの方を募集いたします。

ご参加の条件

現地まで自力でお越しいただける方（現地集合・現地解散となります）

宿泊施設での共同生活ができること（寝袋などをご持参いただきます）

滞在中の自分の寝袋、食料品と飲料水、作業着、装備を持参できること。（装備は軍手、ゴム手袋、長靴、帽子、マスクなど）

ボランティア保険に加入していること。（お近くの社会福祉協議会で天災プラン 670 円に加入してください）

作業内容について

支援のニーズに合わせ、その時に必要な作業をお手伝いいただく予定です。

例えば、

漁業復興に向けた活動の補助など。

子供の遊び場であり、地元の方々の拠り所である、沢や寺社、公園等の清掃など。

ニーズの変化や被災地の状況、天候により、その都度最も必要性が高い作業を行いますので、作業内容は随時変わります。ご了承くださいませようお願いします。

ボランティア中の現地での生活について

宿泊

宿泊料：1泊500円/人（光熱費として徴収させていただきます。）

宿泊所：「JEN 渡波宿泊所」（宮城県石巻市渡波字山崎 48-2）

寝袋などを使って共同で寝泊りしていただきます。元民家で床は畳です。

水洗トイレ、水道が使える台所、簡易コンロがあります。

コインランドリーはありますが車が必要です。手洗いで洗濯は可能です。（ハンガー等は持参）

お風呂・シャワーなどの設備がありません。車が必要ですが、約20分走ると温泉（元気の湯）があります。

宿泊所は21時消灯です。お休みの方のご迷惑にならないよう、ご配慮願います。

食事

食事は各自で持参していただくか宿泊所付近で購入していただくこととなります。徒歩で行ける範囲内には、コンビニエンスストア（約10分）、魚屋、酒屋があります。スーパーへは車が必要です。

宿泊所には、簡易コンロがありますので、カップ麺やレトルト用のお湯を沸かすことは可能です。

冷蔵庫は小さいですがございます。中に入れっぱなしで帰らないようにしてください。

安全と衛生について

出発前から体調管理に注意してください。睡眠不足、前日までのお酒の飲みすぎは熱中症などのもとになります。体調に不安がある方は参加をお控えください。

現地の作業内容や天候等により、スタッフが判断した場合には作業を中止する場合がありますので、その指示に従っていただきます。

また、現地では、余震活動と思われる地震があります。作業前に避難場所などをスタッフが説明しますので、時間には余裕を持って集合してください。

服装と準備

漁業支援活動でも、濡れる場所での作業が多いため、長靴をお勧めいたします。

瓦礫撤去などの危険物を取り扱う作業はだいぶ減りましたが、作業内容によっては作業中の切り傷からバイ菌が入り、大きな怪我につながる場合もあります。長袖、長ズボン、手袋を着用し、肌の露出を控えましょう。

防塵マスクの準備をお願いします。作業内容によって、ホコリなどが舞うところでの作業の場合は必須です。

夏季は作業中の熱中症などの対策が必要になります。日よけ用に帽子や風通しのよい作業服をご準備ください。作業中は喉が渇いていなくても、こまめな水分や必要な栄養補給（塩分など）を心がけてください。

冬季は防寒対策をお願いします。ニット帽、イヤーマフラー、防寒ジャンパー、厚手の靴下、カイロなどが役立ちます。

作業中の休憩

作業中の休憩は JEN スタッフが時間を見ながら取りますが、水分などは各自必要に応じて取ってください。疲れを感じた場合、具合が悪い場合には、すぐに作業を中断して監督者（JEN スタッフ）お声掛けください。

お申込み&ボランティア保険加入について

別紙「参加申し込み用紙」に必要事項をご記入のうえ、FAX（0225-25-5612）またはメール（volunteer@jen-npo.org）で、JEN 石巻事務所、東北ボランティア担当宛にお送りください。

ボランティア保険（天災プラン@670 円）にご加入いただくことは必須です。お申込みについては、お近くの社会福祉協議会等でご自身にて、加入をお願いします。一度加入すると 2013 年 3 月末まで有効です。

2 回目以降のご活動に関しては、オリエンテーションは不要です。申込用紙は管理の都合上、都度、提出してください。定員は 20 名に達した場合は、参加をお断りいただく場合もございます。予めご了承ください。

集合・解散およびボランティアスケジュールについて

基本的に現地集合、現地解散となります。初参加の方は毎週金曜日、17 時に石巻駅前の JEN 事務所に集合していただきます。オリエンテーション後のご活動は日帰りでも長期滞在でも可能です。

集合していただく、事務所はスペースが狭いため、参加人数や事務所の作業によってはオリエンテーションは渡波宿泊所にて行う場合があります。

交通手段について

仙台⇄石巻：宮城交通 ミヤコーバス（お問合せ先 022-711-5310）

高速バスは各地から石巻駅直通のバスも運行していますが、到着時間や出発時間が早朝や深夜が多いようです。

仙台⇄石巻のバスでしたら、20分間隔で運行しております。発着時間や場所を事前にお調べください。

尚、鉄道ですが、仙石線は高城町～陸前小野は津波被害により、復旧の見通しがたっておりません。松島海岸駅～矢本駅までの列車代行バスでの運行になっています。

仙台から石巻まで東北本線廻りで直通運転をしている1日1往復の臨時列車のみありますが、運行時間が上りは早朝、下りは夕方のため、お奨めできません。

持ち物

<input checked="" type="checkbox"/>	持ち物	備考
<input type="checkbox"/>	寝袋	宿泊所には布団の用意がございません。寝袋、タオルケットなど、布団代わりになるものをお持ちください。
<input type="checkbox"/>	長袖・長ズボン	作業用に汚れてもよい服をご用意ください。ケガの防止のため、必ず長袖・長ズボンを着用し、肌の露出を控えてください。
<input type="checkbox"/>	長靴	急な雨にも対応でき、漁場やあらゆる作業に適しています。
<input type="checkbox"/>	滞在中の飲料水	2ページ「ボランティア中の現地での生活について」をご覧ください。
<input type="checkbox"/>	滞在中の食料	2ページ「ボランティア中の現地での生活について」をご覧ください。
<input type="checkbox"/>	防塵マスク	顔とのすき間ができにくいカップ式などをご持参ください。
<input type="checkbox"/>	帽子	夏は日よけ用、冬は防寒対策用をお奨めします。
<input type="checkbox"/>	ゴーグル、保護めがね	あればお持ちください。
<input type="checkbox"/>	着替え、下着	十分お持ちください。
<input type="checkbox"/>	タオル（汗拭き用・バスタオル）	夏の作業で首に巻くと暑さ対策にもなります。汚れてもよいものをお持ちください。
<input type="checkbox"/>	洗面用具	
<input type="checkbox"/>	軍手、ゴム手袋、(皮手袋など)	軍手は水には弱いので、ゴム手袋もご持参ください。
<input type="checkbox"/>	銀シート	冬場に寝袋の下に敷くえお暖かいので便利です。
<input type="checkbox"/>	雨合羽（上下）	雨以外にも、濡れ仕事にも有効です。
<input type="checkbox"/>	常備薬	必要な方は必ずご持参ください。
<input type="checkbox"/>	健康保険証のコピー	
<input type="checkbox"/>	参加のしおり	本しおり
<input type="checkbox"/>	懐中電灯	夜間の緊急時に必要になる場合もあります。
<input type="checkbox"/>	水筒	目や手を洗える水を入れておくのがベストです。
<input type="checkbox"/>	ウエストポーチやディバッグ	作業時に貴重品や荷物を身につけておくのに便利です。
<input type="checkbox"/>	アルコール手指消毒剤	あると衛生的です。

※ 現地は電波状況の良くない場所もあり、携帯電話が使用できない場合もあります。緊急連絡先として、
JEN 石巻事務所（0225-25-5611）をご家族や勤務先にお伝えください。

連絡先

連絡先：JEN 石巻事務所ボランティア担当（0225-25-5611）

現地での緊急連絡先：JEN ボランティア調整員 小山（080-4583-1890）

※緊急時にご連絡ください。

お問い合わせ先

特定非営利活動法人ジェン（JEN）石巻事務所

電話：0225-25-5611

FAX：0225-25-5612

E-mail：volunteer@jen-npo.org

ご参加される皆さまへ

～現地での活動にあたっての留意点とご参加のお礼

震災から1年以上経ちました。地域差はありますが、復興は着実に進んでおり、地区によっては、震災の爪跡を感じさせない街並みもあります。それでも、そのようなエリアを一步出ると、まだまだ支援の届かないエリアが残っています。電気は通っていますが供給量には余裕がなく、家庭ゴミの回収も自治体の処理能力をはるかに超えています。「瓦礫」、「被災者」、「避難者」といった言葉は、報道等では一般的に使われていますが、現地で被災された方々と話しをされる際には、このような言葉の使い方にはご配慮願います。ちょっとした言動が、事故をおこしたり、被災された方々やご関係者の感情を傷つける可能性があることにご留意ください。

皆様一人一人の力と、その言動に勇気づけられる地元の方々のパワーが復興には欠かせません。JENと共に活動していただける皆様のお力添えに感謝するとともに、石巻へのお越しをスタッフ一同お待ち申し上げます。